

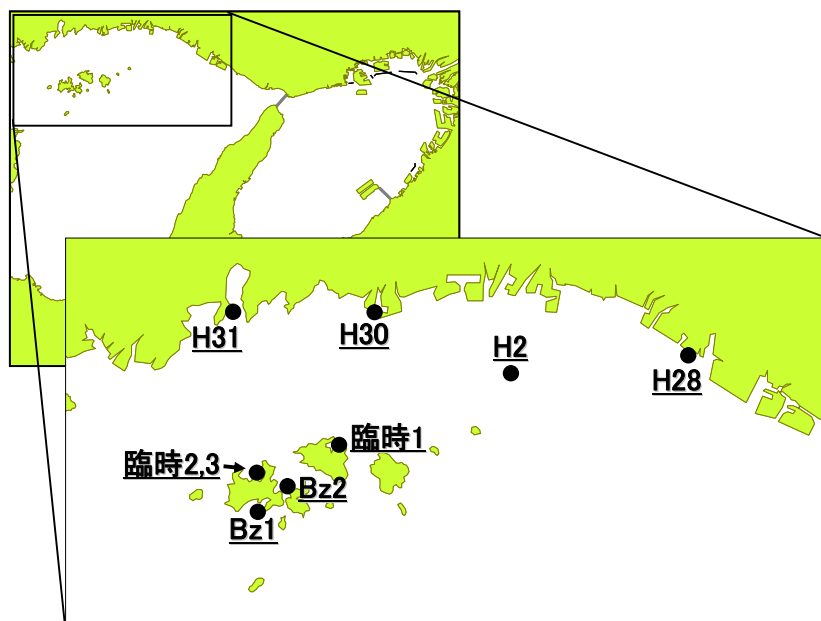
# 兵庫県水産技術センターだより

赤潮情報 AK-30-03 号(播磨灘北部)

平成30年7月3日発行

7月2日に赤潮プランクトン調査(播磨灘北部:定期調査及び臨時調査)を実施しましたので、その結果をお知らせします。

- 【概況】・播磨灘北部沿岸域を中心に、魚類を斃死させる有害赤潮プランクトンのシャットネラ(アンティカ、マリーナ)が増加傾向にあります。
- ・有害な赤潮が発生しやすい時期をむかえていますので、海水の着色や海色の変化にご注意願います。



注意が必要な赤潮プランクトンの密度	
シャットネラ・アンティカおよびマリーナの合計値	
注意体制: 10細胞/ml	警戒体制: 100細胞/ml
カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ	
注意体制: 500細胞/ml	警戒体制: 5,000細胞/ml
ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ	
注意体制: 50細胞/ml	警戒体制: 500細胞/ml

赤潮プランクトン調査結果(海水1ミリットルあたりの細胞数)

調査地点	水深(m)	ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ	カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ	シャットネラ・アンティカおよびマリーナ	シャットネラ・オパータ	シャットネラ・グローバサ	シャットネラ・ベルキウロサ	クロロディニウム・ポリクリコイテス	ヘテロシグマ・アカシオ
H2	0	0	0	0	0	3.3	0	0	0
	5	0	0	2.7	0	11.3	0	0	0
	10	0	0	0	0	3.3	0	0	0
	B-1	0	0	0	0	0	0	0	0
H28	0	0	0	0	0	0.7	0	0	0
	5	0	0	0	0	2.0	0	0	0
	B-1	0	0	0	0	0	0	0	0
H30	0	0	0	8.0	0	1.3	0	0	0
	5	0	0	6.0	0.7	2.0	0	0	0
	B-1	0	0	0	0	0	0	0	0
H31	0	0	0	46.0	0	2.0	0	0	0
	5	0	0	6.0	0	3.3	0	0	0
	B-1	0	0	6.7	0	1.3	0	0	0
Bz1	0	0	0	0	0	1.3	0	0	0
	5	0	0	0.7	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0	0
	B-1	0	0	0	0	0	0	0	0
Bz2	0	0	0	0	0	0.7	0	0	0
	5	0	0	0	0	2.0	0	0	0
	10	0	0	0.7	0	7.3	0	0	0
	B-1	0	0	0	0	0	0	0	0
臨時1(家島港内)	0	0	0	2.0	0	0.7	0	0	0
	5	0	0	0	0	10.0	0	0	0
臨時2(西島北側・湾奥)	0	0	0	0	0	2.0	0	0	0
	5	0	0	0	0	2.0	0	0	0
臨時3(西島北側・湾口)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0.7	0	0	0

【今後の調査予定】 次回は7月5日に定期調査(播磨灘全域)を予定しています。調査結果がまとまり次第、「赤潮情報AK-30-04号」として発行予定です。

お問い合わせ先 兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター(担当:水産環境部 宮原、都倉)  
Tel: 078-941-8602 Fax: 078-941-8604 Homepage: <http://www.hyogo-suigi.jp/>